



2022年2月10日

各位

会社名 日本農薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 友井 洋介
コード番号 4997 東証第1部
問合せ先 総務・法務部長 永井 統尋
電話 03-6361-1400

インドにおける新規水稲用殺虫剤「オーケストラ®10SC」農薬登録取得のお知らせ

日本農薬株式会社（代表取締役社長：友井洋介、本社：東京都中央区、以下日本農薬）は、連結子会社である Nichino India Private Limited（本社：インド、テランガナ州ハイデラバード、以下ニチノーインド）が、2019年2月にインドで農薬登録申請をしておりました新規水稲用殺虫剤「オーケストラ®10SC」について、2022年2月3日付で農薬登録を取得したことをお知らせいたします。

「オーケストラ®10SC」は日本農薬が独自に発明した新規有効成分ベンズピリモキサン（Benzpyrimoxan）を含有する製品です。ベンズピリモキサンは日本とインドで同時開発を進めてきており、日本では2020年9月14日付で農薬登録を取得、2021年5月25日に販売開始しています。日本農薬がベンズピリモキサン原体の開発ならびに安全性や環境への影響を評価し、その原体を利用した製剤の安全性やインドでの登録可能性をニチノーインドが研究してきたもので、今回のインドにおける農薬登録取得は日本農薬とニチノーインドによる共同作業の結実となります。

日本と同じくコメを主食とするインドにおいて、水稲は最も広く栽培されている重要作物であり、水稲栽培に甚大な被害をもたらす最重要害虫の一つであるトビイロウンカの防除は最優先課題となっています。ベンズピリモキサンはトビイロウンカをはじめとするウンカ・ヨコバイ類に高い殺虫効果を示し、既存剤に感受性が低下した個体群に対しても高い防除効果を示します。

今般インドで無事に農薬登録を取得しました「オーケストラ®10SC」は、インドの農業生産性向上および、SDGsの目標の一つ「飢餓をゼロに」の達成への貢献が期待されています。なお、インドでの販売開始時期は今年の雨期作（6月頃）を予定しております。

日本農薬は安全で安定的な食の確保と、豊かな生活を守ることを使命として、社会に貢献することを基本理念に掲げ、これからも継続して高い安全性と機能を備えた新規農薬の創出に注力してまいります。

以上

※：「オーケストラ」は日本農薬株式会社の登録商標